

防災だより

第 15 号

小田急金森泉自治会 自主防災隊

2021 年 3 月 7 日発行

毎年 4 月、災害時に備えて「家族等の状況確認」「班別防災隊員」などを確認します。
2014 年度に導入して改善を重ねてきましたが、改めて、目的や意味合いをお伝えし、
「いざと云う時に」本当に役立つものにしていきたいと思います。確認内容は、裏面の表
と地図に記載し、班長と防災隊本部で管理しています。以下は、趣旨や内容の説明です。

よく理解して「家族状況など」をお伝え下さい！

“裏面の表と地図を参照して下さい”

1. 家族状況など確認の目的

災害時の円滑な安否確認や手助けに役立てるためです。

2. 出来る限り「プライバシーを保護しつつ、役立つように工夫」しています。

- ・世帯主氏名を聞きますが、それ以外の「氏名・性別・年齢」は聞きません。
- ・4 種の記号で表し、「人数」と「避難支援や安全配慮の程度」を把握します。
- ・所属の班長と防災隊本部でのみ管理しています。(本部元データは、パスワード管理)
- ・年度更新後に旧版を回収し、シュレッダー処理やデータ消去しています。

3. 記号 4 分類の意味は「自分で避難など安全確保（体力・判断力）できるか」です。

◎ 中学生以上で、自分で安全確保できる方

○ 4 歳から小学 6 年生（走れるが、十分な判断力不足）

● 自ら安全確保が困難な方（75 歳以上目安、障がい者、妊産婦、言葉分らない外国人等）

▲ 3 歳以下（乳幼児）

4. 世帯主名は、実際にお住まいの方 ⇒ いない方を探すことにならないように！

（自治会の会員名簿と異なっても“OK”です）

5. 要支援者とは、避難時歩行支援が必要な方 ⇒ 優先して駆け付けますので、遠慮なく！

6. 緊急連絡先は、独居の方は年齢に関係なく必ず、その他ご希望の方です。

届け出は、封入して班長に提出 ⇒ 防災隊本部でのみ管理。

開示は、原則として行政などの要請があったときです。

7. 協力者とは、在宅時にご自身ご家族の安全確保後、率先して地域の手助けができる方、やる気持ちのある方です。各種訓練への参加が災害時に役立ちます。

8. 班別防災隊とは、前項同様ですが、役割を事前に決めてある方です。

9. 犬や猫のペット数は、避難時帯同の程度把握や、野生化などの後々の対処のためです。 しつけ・チップ埋込み・避妊手術など平時の対処が、後々の問題軽減につながります。

